

ショートステイ みぶの杜が完成

6月1日にオープン予定

栃木県壬生町上稲葉に建設を進めてきた株式会社サンライズの「ショートステイみぶの杜」が完成し、5月15日、佐藤良栃木県議、鈴木理夫壬生町議長、櫻井康雄壬生町副町長ら地元関係者などを招いて、完成式典が開かれました。

みぶの杜は、約3100平方メートルの森と100年前に建てられた古民家を生かし、この地域の福祉の充実に寄与しようと計画が進められ、昨年9月に本格着工し、完成しました。

施設は、鉄骨一部2階建て延べ約1158平方メートルで、定員は30人。居室は、豪華な特別室が2室、個室が4室、2人部屋が12室で、すべて広いゆとりのスペースを確保しています。

完成式典ではテープカットの後、櫻井副町長は「福祉は増大、複雑化するニーズにどう応えるかが大事で、みぶの里の果たす役割に大きな期待を寄せている」と小菅一弥町長のメッセージを紹介。佐藤県議、鈴木議長が「素晴らしい自然環境の中で近代的な施設が完成しました」「地域に根差した医療、福祉をこの地に展開していただきたい」と次々に完成を祝い、あいさつしていただきました。

城西病院の多田正毅理事長は「母の生まれ故郷に喜ばしい施設ができた」、城西病院の大場一輝特別顧問は「皆様のご支援ご協力で完成した」、サン



多田理事長



大場特別顧問



鈴木社長



佐藤良県議



鈴木議長



櫻井副町長

ライズの鈴木茂社長は「愛される職場、そして皆さんに愛される施設にしていきたい」とあいさつ。乾杯のあと、和やかに歓談しました。

平成29年5月15日

